

肺炎で命を落とす高齢者を救え！  
介護の仕方しだいで「誤嚥性肺炎」は防げる

10月30日発売!!

## 『介護する人のための誤嚥性肺炎

## こうすれば防げる！助かる』

(稲川利光・監修)

日本人の死因の第3位に急増した肺炎の6割～8割は「誤嚥性肺炎」。誤嚥性肺炎の原因は「誤嚥」つまり食べものが誤って気管に入ってしまうこと。口腔ケアなどきちんとした介護をすれば誤嚥性肺炎は防げる。介護の力で誤嚥性肺炎は防ぐことができ、年老いた父や母の命を救うということができるということです。

本書はリハビリの第一人者であるNTT東日本関東病院リハビリテーション科部長・稲川利光氏の監修で、誤嚥をさせない食事の「姿勢」「食べ物の形状」「口腔ケア」「嚥下力を高める体操」など、具体的な対処法を完全図解。

介護をする人のための、命を救う初めての実践的必須マニュアルです。



定価:1,470円(税込)

ISBN:978-4-07-289800-0

A5判 160ページ

発行:主婦の友インフォス情報社

発売:主婦の友社

### [内 容]

- 誤嚥性肺炎を防ぐ10のポイント
- 誤嚥性肺炎はなぜ起こる
- 誤嚥性肺炎を防ぐ介護とは
- 口腔ケアで誤嚥性肺炎を防ぐ
- 嚥下機能を高めて誤嚥性肺炎を防ぐ体操
- 誤嚥性肺炎の治療

### <監修者プロフィール> 稲川利光 ●いながわ としみつ

医学博士・NTT東日本関東病院リハビリテーション科部長。

1954年福岡県生まれ。九州大学農学部、九州リハビリテーション大学校理学療法科卒業後、福岡医療団千鳥橋病院リハビリテーションセンター勤務。その後、香川医科大学医学部に入学、1993年卒業。国立香川医科大学第二内科、NTT東日本伊豆病院リハビリテーション科を経て、2005年よりNTT東日本関東病院リハビリテーション科。

著書に『遊びリテーション(障害老人の遊び・ゲームの処方集)』(共著・医学書院)、『老人ケアの元気ぐすり』(医学書院)、『介護者のための脳卒中リハビリと生活ケア—急性期から終末期までのトータルサポート—』(雲母書房)、『リハビリテーションビジュアルブック』(編集・共著 学研メディカル秀潤社)、『リハビリの心と力』(学研メディカル秀潤社)など多数。日本リハビリテーション医学会専門医、PEGドクターズネットワーク理事、東京医療保健大学臨床教授

この件に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。

株式会社主婦の友インフォス情報社 編集担当 長岡春夫 h.nagaoka@st-infos.co.jp

TEL 03-3295-9465 FAX 03-3294-0215